

わたしとあなた…。それぞれが「愛」と「優」の心をいつも大切に。おたがいを認め、支え合うまち・京都を。

I・YOU KYOTO

人権情報誌
あい・ゆー
KYOTO
vol. 50
2013.8

●特集
**「命」をつなぐ
救急活動と
応急手当の普及啓発**

～安心・安全のまち京都を目指して～

●誰もが快適な京都観光を
京都ユニバーサルツーリズム・
コンシェルジュがご案内

輝き
ピープル

俳優
奥山 佳恵さん

一人一人違う
たった一つの花を
育てていきたい

誰もが「快適」な京都観光を

京都ユニバーサルツーリズム・コンシェルジュがご案内



実家の母が車椅子を使っているだけれど、観光も兼ねて京都に来たいと言っているのよ。でも、どこを案内したらいいのか分からなくて…



京都市では、誰もが楽しむことができる京都観光「ユニバーサルツーリズム」を推奨しています。

昨年9月には、体の不自由な観光客の方にももうと気楽に京都の旅を楽しんでいただけるよう、「京都ユニバーサルツーリズム・コンシェルジュ制度」を立ち上げました。京都を拠点にユニバーサルツーリズムの先進的な活動をされている民間の方々を「京都ユニバーサルツーリズム・コンシェルジュ」に任命し、その活動を支援するとともに、バリアフリーの京都観光の相談窓口として活躍いただいています。

また、ホームページ「京都ユニバーサル観光ナビ」では、京都ユニバーサルツーリズム・コンシェルジュの紹介のほか、「車椅子で回ることができます」という観光モデルルートを中心に戸建や施設、宿泊情報などのバリアフリー情報を掲載しています。

お出掛け前に一度ホームページをチェックして、快適な京都観光をお楽しみください。



ホームページ <http://kyoto-universal.jp/index.php>

* 相談は、京都のバリアフリー旅行を計画している旅行者がプランを作成するために必要な助言や情報提供に限り、基本的に口頭で答えられる範囲とします。宿や食事施設、タクシーの手配やツアーの企画、介助サービスの手配などの具体的なサービスはコンシェルジュ制度の対象外です。ただし、旅行者が望めば、コンシェルジュとの合意のうえ、有償サービスを依頼することは可能です。

【問合せ先】 京都市産業観光局観光MICE推進室

TEL 2222-4130
FAX 2131-2021

輝き
ピープル

インタビュー

一人一人違う たった一つの花を 育てていきたい

俳優 奥山佳恵さん

39回目の誕生日だった今年の3月11日、自身のブログで次男の美良生くんがダウン症児であることを公表されました。それ自体、考え方抜いての決断だったのでは……と周囲の人は想像するかもしれません。しかし、お会いした奥山さんと美良生くんは、ごく自然体の幸せそうな親子でした。公表後はじめて、長男の空良くんと美良生くんの2人の子育ての日々を語つていただきました。

大手術を乗り越えた次男「心臓が動いているだけで十分」

ダウン症児として生まれた美良生が最近、いらないないばあを覚えたんですよ。同じ1歳11箇月の健常のお子さんと比べてどうなのかというのはあるかもしれませんけど、美良生は確かに成長しています。だったら、私も一緒に歩んで行こうと思っているんです。

私は生まれてくる子どもとずっとと一緒にいたいと思って、美良生を自宅で出産したんです。なのに、生まれてすぐに入院させなければなりませんでした。心臓に穴が開いていたんです。心室中核欠損症という病気で、生後8箇月までは入退院を繰り返しました。私は産後の体でしたが、毎日、病院に通わずにはいられませんでした。人工心臓を使つて、本当の心臓を一時止めてしまうような大変な手術も受けました。「これまで生きられますよ」とお医者さんから

プロフィール

奥山 佳恵さん
(おくやま・よしえ)

1974年生まれ。東京都出身。
1992年、映画「喜多郎の十五少女漂流記」で主役スクリーンデビュー。その後、数々のドラマ、バラエティ番組、舞台などで幅広く活躍。2001年に結婚、2002年6月に長男、2011年9月に次男を出産。NHK「すくすく子育て」、TBS系ドラマ「キッパリ」主演を経て、現在はテレビ、ドラマ、雑誌などで活躍中

「ブログ公表後も生活は変わらず 社会は温かく見守ってくれている」

伺ったときは、もう「心臓が動いているだけで十分！」って、力になつていただいた周囲の皆さんに感謝するばかりでした。

そんなふうに思つていたら、美良生の染色体に異常があると検査結果を告げられました。不安とショックで泣いてしまつたけれど、美良生がかわいいということだけは確か。その思いを胸に、一緒にゆっくり、歩んで行こうと思いました。

家族と自然な形で暮らしたい と公表を決意しました

公表するかしないかは、悩みました。

でも、美良生は手術をしなければならぬ程の心臓に負担を掛け、自分の力で頑張つて生まってきたんだよ。この子はこの子という、世界でたつた一つの花なんだよ。色々な思いが頭の中を駆け巡りましたが、夫と長男空良の3人でよく話し合つているうちに、公表したほうが自然と考へるようになりました。毎日の生活、家族みんなの暮らしを自然な形で送

りたい、自然に子育てをしたい、という気持ちが、ブログでの公表につながりました。

当時小学校3年生だった空良には、美

良生の状況を早くから伝えていましたし、彼の方が私よりも受入れが早かつたかも。でも、公表することで、空良が周囲からどのように見られるのか、本人がどう感じるのか、心配でした。ところが空

良は「うちの弟は、ゆーっくり大きくなるんだ。だから、かわいい時期がいーっぱい楽しめるんだ。いいでしょーって、友だちに自慢してやるんだ」と、かつこいいことを言うのです。うれしくて涙が出ました。

「普通」って何だろう 「個性」って何だろう

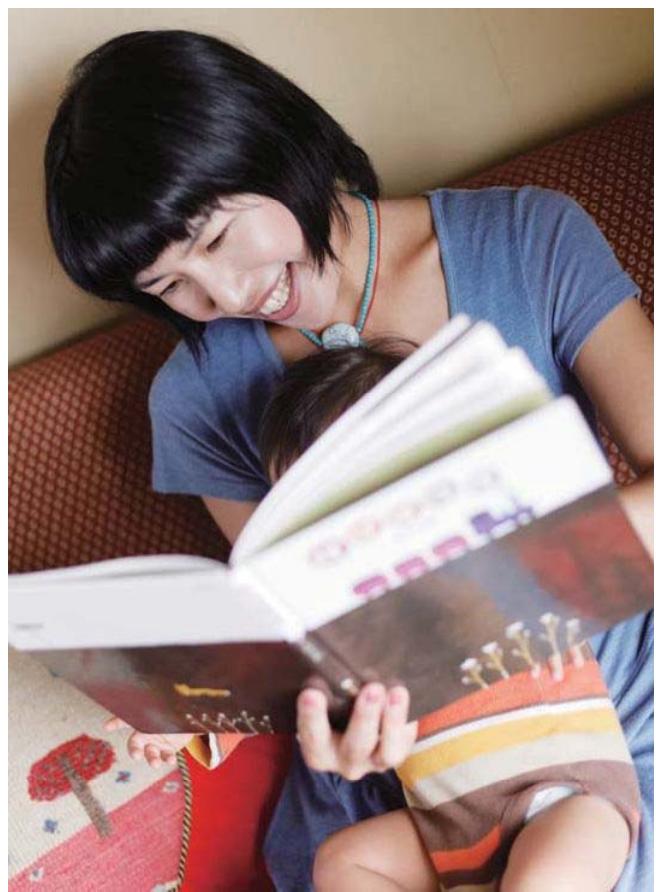
美良生のことをブログに書き込むとき、確かに勇気が要りましたし、周りでどんなことが起こるか分からぬといふ不安もありました。でも、いざブログで公表してみると、何も起こりませんでした。本当に何も(笑)。

ダウン症児として生まれたということで、スペシャルな子を授かったんだけれど、特別な子じやなかつた、という感

じ。思つていた以上に平穏な毎日です。あるダウン症児のお母さんからは「ツーの暮らしなんだっていうこと、よく言つてくれたわ!」と言つていただきました。同じ思いの方がいらっしゃったことが、私もうれしかつたです。

でも、同じ年齢のお子さんより体も小さいので、ゆっくりと成長する分、お気に入りのお洋服を長ーく着せることができるんです! あつという間にサイズアウト、ということがない。家計的にもうれしいです(笑)。

ブログには「美良生が大好きだといふこと、とってもかわいいと思つていること」を素直に書かせてもらいました。健常のお子さんより、だいたい1年遅れぐらいで成長しているようです。歩くことについては専門のケアを受けています。ダウン症児用の靴も売っています。ダウン症児用の靴も売っています。人が、やはり、デザインの種類とかが少な



▲次男美良生くんに絵本を読み聞かせる。

仕事で充実した私を 子どもに見てもらいたい



私は子どもたちが大好きですが、それと同じくらい仕事が大好きです。仕事によって充実感に満ちた私を子どもたちに見せたい、という気持ちでいます。空良のときは、1歳ぐらいで保育園に預けて、仕事に出かけていました。保育園に送ったとき空良に泣かれて「そこまでして仕事をするつて、それでいいのかな?」と悩んだことも、もちろんあります。でも、帰宅したときには「今

空良は最近、面白いことを言います。「僕、何歳になつたら働けるようになるの?早く働きたいな」ですって。子どもなりに、いつかは外の社会に出ていくとす。空良のときは、1歳ぐらいで保育園に預けて、仕事に出かけていました。保育園に送ったとき空良に泣かれて「そくはづです。美良生が学校に入る時期が来たら、一般の学校なのか、支援学校な

日も頑張ったよ、楽しかったよ」という顔をいつも見せるようにしていました。

長男と次男を同じように比べること

はしないし、できません。というよりも、1歳の美良生は目の前にいますが、空良が1歳だったころのこと、もう覚えてないんですもの(笑)。ただ、言えることは、2人それぞれの花を、きれいに咲かせてあげたいな、ということだけです。

私はダウン症児の子育てにしろ、家族の決断やその後の暮らしにしろ、温かく見守っていてくれる「社会」を感じています。本当にありがたく感謝しています。夫と一緒に空良と美良生の良いところをたくさん見つけて育てていきたい。みんなで毎日を楽しく過ごすことが一番大切。「ママの笑顔は子どもの大好物」であるということを信じています。

ダウン症(ダウン症候群)とは

正式名は「ダウン症候群」(最初の報告者であるイギリス人のジョン・ラングドン、ダウン医師の名前により命名)で、染色体の突然変異によって起こります。ダウン症の特性として、筋肉の緊張度が低く、多くの場合、知的な発達に遅れがあります。発達の道筋は通常の場合とほぼ同じですが、全体的にゆっくり発達します。心疾患などを伴つことが多いのですが、医療や療育、教育が進み、最近ではほとんどの人が普通に学校生活や社会生活を送っています。

(公益財団法人日本ダウン症協会HPから引用)

プレゼント

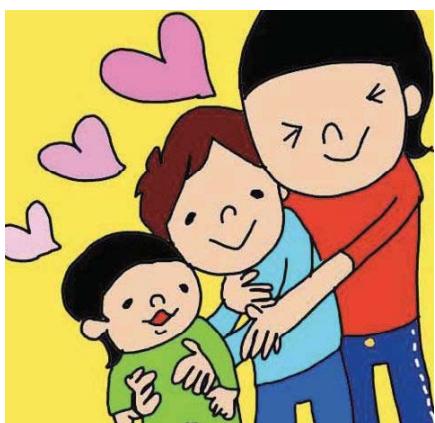
イラスト入りサインを差し上げます!



奥山佳恵さんのイラスト入りサインを
3名様にプレゼントします。
どしどしご応募ください。

応募方法
宛先
ハガキに郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号、「あい・ゆーKYOTO」へのご感想・ご意見を必ずお書きのうえ、下記宛先へお送りください。
締切り／9月6日(金)(当日消印有効)

〒604-8571(住所不要)京都市人権文化推進課
「あい・ゆーKYOTO」vol.50
輝きピーブルプレゼント
★ 抽選結果の発表は発送をもって代えさせていただきます。



▲ 2人の子育てをイラストで表現(絵 奥山佳恵さん)

「命」をつなぐ救急活動と 応急手当の普及啓発

安心・安全のまち京都を目指して、



命をつなぐための「救命」は、時間との闘いであるとともに、多くの人の力を必要とする活動です。

京都市では、市民や京都を訪れる多くの観光客の皆様などの「大切な命」を守るために、迅速な救急活動と市民の皆様への応急手当の普及啓発を行っています。

迅速な救急活動

本市の救急出動件数は、平成19年と20年に一旦減少したものの増加の一途をたどっており、平成24年は77,997件と過去最高を記録しました(①救急出動件数の推移)。総務省消防庁では、人口の推移を基に救急出動件数の将来予測を行い、平成36年頃まで出動件数が増加するとしています。本市では、増加傾向にある救急需要に対応するため、平成24年4月には東寺消防出張所(南区)に、平成25年4月には寺町消防出張所(中京区)に救急隊を新設し、現在29隊体制で市内の救急要請に対応しています。

平成10年度からは、GPS(測位衛星)などにより、リアルタイムに救急車などの位置や活動状況を把握し、119番通報を受信すると、その救急現場に最も近い救急隊を瞬時に自動選定し出動させる「消防車両動態管理システム」を全国に先駆けて導入し、現場到着の時間短縮

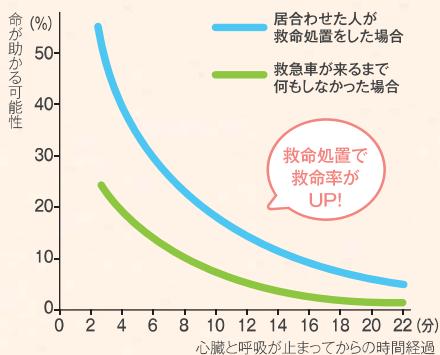
を図っています。

また、より一層の救命率の向上を図るため、高度な救急処置を行う救急救命士の養成に取り組んでおり、現在、全ての救急車に乗務し、昼夜を問わず救急要請に対応しています。

救急救命士は、平成3年に制定された救急救命士法に基づく厚生労働大臣の免許を有する医療資格で、特に一刻を争う心肺停止傷病者に対し、医師の具体的な指示の下、器具による気道確保や静脈路確保のための輸液・薬剤投与などを行う救急医療のエキスパートです。

救急救命士をはじめとする救急隊員は、病院実習や急救技能訓練、医学会に参加し症例発表に取り組むなど、最新の医学知識や技能を習得し、的確・冷静な救急処置ができるよう日々研さんすることも、救助を求めている傷病者やその関係者の立場に立った救急活動を行うよう心掛けています(②急救技能訓練)

③ 応急手当と時間



これまで
34万人が
受講!

④ 救命講習の種類

講習の種類	講習内容	対象	講習時間
救命入門コース	胸骨圧迫やAEDを中心学ぶ講習	小学校5・6年生	90分
普通救命講習	心肺蘇生やAED、異物除去、止血法などを学ぶ講習	中学生以上	3時間
上級救命講習	普通救命講習の内容に加えて、小児・乳児の心肺蘇生、傷病者管理、外傷の応急手当、搬送法などを学ぶ講習		8時間

① 救急出動件数の推移



② 救急技能訓練の風景



応急手当の普及啓発

救命講習会の実施

「大切な命」を守るために必要なもう一つのこと、それは救急車が到着するまでの間に、応急手当を行うことです。倒れた人の傍に居合わせた人が、適切な応急手当を速やかに行えば、傷病者の救命率が向上することは医学的見地から明らかです。突然、心臓や呼吸が止まつた人の命が助かる可能性は、応急手当の実施により高まるため、一刻も早い対応が求められます。(③応急手当と時間)。

そこで、本市では、応急手当の重要性を理解していただくとともに、応急手当の方法、特に、反応がなく普段どおりの呼吸を行っていない傷病者に対する胸骨圧迫、人工呼吸やAED(自動体外式除細動器、電気ショック(除細動))を行う医療機器の使い方などを学んでいただき救命講習を行っており、これまでに延べ34万人の方に受講していただきました(④救命講習の種類)。

安心救急ステーションの認定

また、「京都はどこにいても、何があつても安心」と市民や観光客の皆様に実感していただけるまちの実現を目指し、「安心救急ステーション」事業を開いています。この事業は、市内の商店街、観

光地の土産物店、コンビニエンスストアなど、多くの方が集まる事業所を京都市消防局が「安心救急ステーション」として認定し、付近で救急事案が発生した際に、119番通報や応急手当の実施、救急隊への的確な引継ぎなどを行う、まさに、救急救命活動の拠点として、市民や観光客に「安心」を感じていただこうことを目的としています。現在、1、7

66事業所(平成25年3月末)を認定しております。安心救急ステーションには、認定ステッカーを掲出するとともに、応急手当セットや4箇国語(日本語、英語、中国語、韓国語)による対応シートなどの器材を備えています。

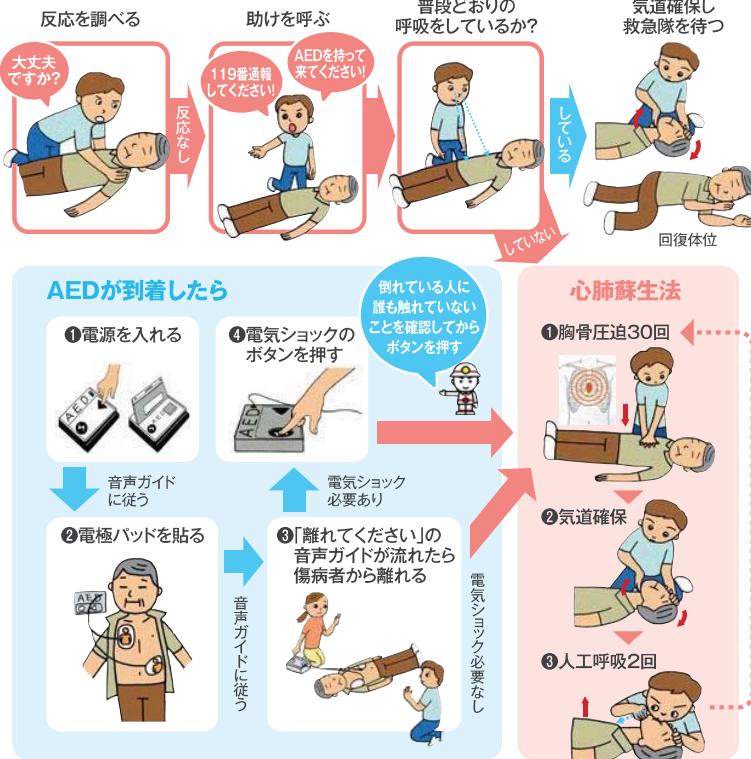
誰もが応急手当ができる社会づくり

「大切な命」を守つていくためには、病気やけがによる傷病者が発生したときに、誰もがすぐに応急手当ができるような社会にすることが必要です。そのためには、まず、一人一人が応急手当の正しい知識と技能を身に着けて実行することが大切です。

「大切な命」を救うのは、あなたの勇気と行動です。

救命講習は、一度ではなく繰り返し受講することで、いざというときに勇気を持つて応急手当を行うことができるようになります。皆さんも救命講習を受講してみませんか?

それでは実際に心肺蘇生法をやってみましょう!



▲心肺蘇生法の手順



この119
ステッカーが
目印!



▲安心救急ステーション

お知らせ

※特に明記のないものは無料です。

※各会場などにお越しの際は公共の交通機関をご利用ください。

イベント

東山アートスペース 夏のイベント

知的障がいのある青少年と市民の交流の場を設け、

一緒に夏の思い出を砂絵に描くアートイベント

日 時 8月25日(日) ①10時半~12時 ②13時半~15時

場 所 京都市東山青少年活動センター

定 員 40名程度(参加費500円・8月20日までに東山青少年活動センターへ申込み)

問合せ 東山青少年活動センター ☎541-0619 FAX 541-0628

第23回 醍醐ふれあいプラザ

啓発パネルの掲出や啓発物品の配布、アンケートの実施

日 時 9月15日(日)10時~14時(雨天の場合は翌16日(月・祝)へ順延)

場 所 折戸公園

問合せ 醍醐支所地域力推進室 ☎571-6135 FAX 571-2673

人権施設見学会

「盲導犬クィールのふるさとを訪ねる」

日 時 9月26日(木)受付・出発13時~

場 所 関西盲導犬協会(龜岡市)

定 員 40名(要事前申込み)※中京区民又は中京区在学・在勤者のみ

問合せ 中京区役所地域力推進室 ☎812-2426

※ 詳細は、市民しんぶん中京区版(8月15日号)などでお知らせします。

第21回 左京区民ふれあいウォーキング

日 時 11月23日(土・祝)(予定)

場 所 左京区内(未定)

定 員 400名(要事前申込み)

問合せ 左京区役所地域力推進室 ☎702-1029 FAX 702-1303

※ 詳細は、市民しんぶん左京区版(10月15日号)などでお知らせする予定です。

世界の絵本展

絵本を通して更なる文化に親しむための企画展示会

東南アジアの絵本200冊を展示

日 時 8月7日(水)~8月11日(日) 11時~17時半

場 所 kokoka京都市国際交流会館 姉妹都市コーナー・展示室(2F)

定 員 無

詳細は、HP(<http://www.kcif.or.jp>)をご参照ください。

問合せ kokoka京都市国際交流会館

☎752-1187(図書・資料室) FAX 752-3510

「コリアンサロンめあり」

10周年記念事業

朝鮮半島及び京都に住む在日コリアンの歴史や文化、

そして現状を理解するための千玄室氏の講演、食品の販売など

日 時 10月13日(日)14時~16時

場 所 kokoka京都市国際交流会館 イベントホール

定 員 221名(事前申込み)

詳細は、HP(<http://www.kcif.or.jp>)をご参照ください。

問合せ kokoka京都市国際交流会館

☎752-3511(事業課) FAX 752-3510

京都市では人権の大切さが伝わるような「人権“ほっこ”写真」と「四字熟語人権マンガ」を募集しています。

詳細は、ホームページ <http://www.city.kyoto.lg.jp/menu1/category/19-3-4-0-0-0-0-0-0-0.html> をご覧ください。

人権情報誌 あい・ゆー KYOTO vol.50 (平成25年7月19日発行)

発行:京都市文化市民局市民生活部人権文化推進課

〒604-8006 京都市中京区河原町通御池下る下丸屋町394番地 Y・J・Kビル3階
TEL 075-366-0322 FAX 075-366-0139

<http://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/soshiki/6-2-3-0-0.html>

この冊子はホームページでもご覧いただけます。また市役所案内所、区役所・支所地域力推進室ほかで配布しています。

展示

人権啓発パネル展

日 時 8月1日(木)~15日(木) 8時半~17時(土日を除く。)

場 所 東山区総合庁舎1階展示ホール

問合せ 東山区役所地域力推進室 ☎561-9114 FAX 541-7755

「四字熟語」人権マンガパネル展

日 時 8月12日(月)~23日(金) 8時半~17時

場 所 左京区総合庁舎1階区民ロビー

問合せ 左京区役所地域力推進室 ☎702-1029 FAX 702-1303

小・中学生による人権啓発ポスター展

日 時 9月7日(土)~16日(月) 8時~21時(土日祝は8時半~)

※ 13日(金)13時~15時を除く。

場 所 サンサ右京(右京区役所)1階 区民ロビー

問合せ 右京区役所地域力推進室 ☎861-1264 FAX 871-0501

表現活動へのお誘い

～からだではなそう～記録展

知的障がいのある青少年のからだを使った余暇活動の記録展

日 時 10月27日(日)~11月24日(日)※水曜日は休館

場 所 京都市東山青少年活動センター

問合せ 東山青少年活動センター ☎541-0619 FAX 541-0628

天才アートミュージアム展2013

日 時 11月2日(土)~17日(日)

場 所 堀川御池ギャラリー

問合せ 総合育成支援課 ☎352-2285 FAX 352-2305

主催:特定非営利活動法人 障碍者芸術推進研究機構、共催:京都市・京都市教育委員会

映画上映

南区人権映画鑑賞会

上映作品「おにいちゃんのハナビ」(日本語字幕あり)

日 時 8月4日(日)14時~16時半(開場13時)

場 所 龍谷大学アバンティ響都ホール

定 員 300名(事前申込み不要)

問合せ 南区役所地域力推進室 ☎681-3417 FAX 671-9653

コンサート

こどもふれあいコンサート

日 時 8月9日(金)開演14時(受付13時半~)

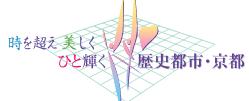
場 所 京都国際マンガミュージアム 多目的映像ホール

定 員 300名(要事前申込み)

※ 中京区内にお住まいの親子(未就学児童と保護者の方)のみ

問合せ 中京区役所地域力推進室 ☎812-2426

※ 詳細は、市民しんぶん中京区版(7月15日号)などでお知らせします。



京都市印刷物第253049号